

## 新年のあいさつ

2024/1/4 施設長 柳川右千夫

新年あけましておめでとうございます。

初めに、1日に起こった能登半島地震で被害にあわれた方に黙祷をささげたいと思います。

黙祷お願いいたします。

お直りください。

さて、新年のあいさつですが、旧年中のことを振り返りますと、いろいろなことが思い出されます。1月の新型コロナウイルス感染症、11月のインフルエンザのクラスターなどがありました。職員皆さんの協力で何とか切り抜けることができました。また、2F 専門棟ではベッドだしとあって、主に何人かの具合の悪い利用者さんをホールで観ていましたが、それぞれお部屋で観ることができるようになりました。皆さんのチームプレイで解決することができました。

さて、今年の話で、私事になりますが、元旦に3か所、神社にお参りしました。いろいろお祈りした中で、一羊館の無事と発展があります。それから、前橋駅に近い八幡神社でおみくじを引いて読んだところ、「仕事」のところ、「人々に感謝を」と書かれていました。老人保健施設は多職種協働とあって職員の皆さんでお互い助け合い、知恵を出し合ってうまくいくところです。それにはお互いにリスペクトすることがキーポイントになりますので、とても良いことがかかれていますと思いました。

今年も一羊館の理念「利用者の方々すべてに尊厳、安心、満足を！」を心にして仕事をしていただくのと同時に、皆様の健康をお祈りして、技術の向上、レベルアップを願っています。

今年もよろしくお願い致します。